

【現状説明】

小学校教員採用試験就職

大 学	<p>公立小学校、特別支援学校の教員になるには、教員免許状の取得にくわえ、自治体ごとに実施される採用試験への合格が必要となります。試験は、筆記・実技・面接により、専門知識だけではなく、人間性や総合的問題解決能力などの総合的資質を問われます。教育学部では、教職課程委員会を中心に組織的に教職指導や試験対策を講じており、指導主任による個別指導のほか、小学校校長歴任者等の経験豊富なキャリア相談員による支援、教員採用試験対策自習室を設置するなどしています。</p> <p>2024年度(2023年度試験)は、教育学部より142名が受験し、127名の合格で89.4%の現役合格率を誇っています。</p>
--------	---